



INFORMATION

学会・研究会・講演会などのお知らせ



第4回 健康医療コーディネーター 研修会・認定審査

日時：3月12日(土)13:30-18:00,
3月13日(日)10:00-16:30

会場：昭和大学歯科病院臨床講堂
(東京都大田区)

費用：1万8000円(認定審査料含)

登録料：6000円(学会員は登録料免除)

内容：三大疾病(癌・脳梗塞・心疾患)の基礎知識, 生活習慣病, 歯と健康, 食と健康, 健康医療について, その他

講師：青木晃(順天堂大学医学部)／阿部博幸(九段クリニック)／宇治原典子(東京女子医大)／琴音亜紀(元学校法人健康科学学園)／佐藤元彦(日本健康医療学会)／久光久(日本歯科人間ドッグ学会)／前田淳(東京女子医大)／宮下元(前昭和大学歯周病学)

申し込み方法：専用の申込書をホームページよりダウンロードし, 郵送またはFAXにて申し込み

問い合わせ先：日本健康医療学会事務局

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-18-5 佐藤エスレートビル6階

TEL.03-3498-1155

FAX.03-3498-4182

E-mail

web@nihonkenkouiryou.jp

URL

http://www.nihonkenkouiryou.jp/



第6回 日本統合失調症学会

日程：3月25日(金)・26日(土)

会場：コラッセふくしま(福島県福島市)

テーマ：統合失調症の総合的理解と支援—脳病態から地域生活・家族支援まで

【市民公開講座】

日時：3月26日(土)17:00-19:00

会場：コラッセふくしま 第1会場
4階 多目的ホール

プログラム：「JPOP-VOICE—統合失調症と向き合う」／「我が家のトーンツライフ」中村ユキ(漫画家)／「家族として病気とどう向き合うか」吉原秀一(福島県精神保健福祉会)／「4419人への調査報告に見る家族支援・ニーズ」白石弘巳(東京都精神医学総合研究所)／「当事者が地域で暮らせるために必要なもの—早期介入・家族支援とは」大谷廉(福島県精神保健福祉会連合会つばさ会)

対象：統合失調症に関心のある一般市民の方, 学会参加者

問い合わせ先：第6回日本統合失調症学会運営事務局

〒102-0075 東京都千代田区三番町2 三番町KSビル 株式会社コンベンションリンケージ内

TEL.03-3263-8688

FAX.03-3263-8693

E-mail:jssr6@c-linkage.co.jp

URL

http://www.c-linkage.co.jp/jssr6



山路ふみ子専門看護教育 研究助成基金 第21回(2011年度) 研究助成候補者募集

研究助成の主旨：看護学の諸分野の研究に対する助成を行い, もってわが国の看護の質的向上を通じ, 国民

の健康と福祉の向上に寄与することを目的とします。とくに, 看護実践の科学的根拠の確立, および看護方法の開発・評価(システムを含み, あるいはエビデンスの確立)に資する研究を助成します。また, 今年度はとくに, 先端科学技術と看護学諸分野の接点をめざした創造的研究を期待します。

助成金交付予定額：約20人(1件150万円以内, 使用期限/使用内訳制限あり)

応募資格：次のすべての条件を満たす者

①日本国籍を有し, 厚生労働大臣の免許を受けている看護師, ②国内または国外の大学院博士後期課程の正規生または博士後期課程修了後の研究生(いわゆるポスドク)として在学中で, 看護学の諸分野を研究中的者, ③学識, 人物ともに優秀でかつ健康であって, 将来看護職の教育, 指導または看護研究に携わると認められる者, ④これまで当研究助成基金から助成を受けたことのない者。なお, 給与と収入がある者および大学院博士課程1年生は原則として応募資格を有しない。

応募方法：所定の申請書, 推薦書による(詳細はホームページ参照)

申込締め切り：4月4日(月)必着

助成金交付期日：6月下旬

問い合わせ先：中央三井信託銀行・本店法人営業部・公益信託課(担当：木村)

〒105-8574 東京都港区芝3-33-1

TEL.03-5232-8910

FAX.03-5232-8919

E-mail

Michinori_Kimura@chuomitsui.jp

URL

http://www.chuomitsui.co.jp/koueki/index.html



INFORMATION

学会・研究会・講演会などのお知らせ



第10回 母乳育児支援を学ぶ 北陸教室 in 金沢

日時：4月10日(日)9:45-17:00

場所：金沢大学医学部十全講堂(石川県金沢市)

プログラム：「少し早く生まれた赤ちゃん(Late preterm infants)の母乳育児支援」大山牧子(新生児科医)／「母乳が足りないお母さんへの支援-母乳分泌不全に対するアプローチとリラクテーション(母乳復帰)」【理論編】大山牧子，【実践編】新井基子(助産師)

※継続教育単位：5.5単位(発行手数料は参加費に含まれる)

定員：300名

参加費：事前登録(～4/1)5500円，当日参加6500円，学生2000円

申し込み方法：E-mailにて，件名を「第10回申し込み」とし，氏名(フリガナ，ローマ字)，住所，連絡先(電話番号，FAX番号，メールアドレス)，勤務先，職種，お子様連れの有無とお子様の年齢，有料託児希望の有無を明記のうえ，申し込みのこと。

申し込み・問い合わせ先：母乳育児支援を学ぶ北陸教室(担当：高野)
FAX.0765-74-0428
E-mail
hokurikubonyuu10@yahoo.co.jp



第5回 日本慢性看護学会学術集会

日程：6月25日(土)・26日(日)

会場：岐阜県立看護大学(岐阜県羽島市)

テーマ：生活者の健康を地域で支える看護職の専門性

プログラム：招聘講演「クロニックイルネスと生きることへの関わり-人々の心理社会的にニーズをふまえて」パメラD.ラーセン(ワイオミング大学)／特別講演「語りによる『意味ある体験』の再解釈の可能性」塚田守(椋山女学園大学大学院)／シンポジウム「慢性の病いにおける生活者を地域で支えるための方略」「コーディネーション能力の質の向上のために」／一般演題／交流集会

参加登録：5月20日(金)締切

※詳細はホームページ参照

演題募集

応募締め切り：3月10日(木)正午まで

問い合わせ先：大会運営事務局

〒501-6295 岐阜県羽島市江吉良町3047-1 岐阜県立看護大学看護学部看護学科

TEL.058-397-2317

E-mail

mansei2011@gifu-cn.ac.jp

URL

http://www.secretariat.ne.jp/jscicn5/



日本小児看護学会 第21回学術集会

日程：7月23日(土)・24日(日)

会場：埼玉会館(埼玉県さいたま市)

メインテーマ：子どもたちの未来は私たちの未来-保健・医療・福祉・教育の絆

プログラム：会長講演「小児専門病院管理者の視点から保健・医療・福祉・教育の絆を再考する(仮)」小木曾國子(埼玉県立小児医療センター)／特別講演「そだちの凸凹(発達障害)そだちの不全(子ども虐待)」杉山登志郎(あいち小児保健医療総合センター)／教育講演「モンスターペアレント論を超えて-保護者の

思いと背景を読み取る」小野田正利(大阪大学大学院人間科学研究科)／シンポジウム「保健・医療・福祉・教育-地域との連携の未来像を描く」西海真理(国立成育医療研究センター)，宇田川和久(埼玉県教育局県立学校部特別支援教育課)，遠藤幸子(埼玉県立宮代特別支援学校)，曾根直樹(東松山市社会福祉協議会地域福祉課)，梶原厚子(クロスサービス訪問看護ステーションほのか)／テーマセッション(仮)「子どもの臓器移植」「気管切開を受けた子どもと家族の退院および在宅療養支援」「小児救急認定看護師の現在-そして未来へ」「新興感染症流行への対応，準備できていますか？」ほか／エキスパートパネル(仮)「小児看護教育」「プレパレーション」「在宅支援」／ナースィング・サイエンス・カフェ「未来のナース集まれ！」／一般演題／懇親会

参加費

(発表者～5/6，一般参加～5/27)会員9000円，非会員1万円

(当日登録)会員1万1000円，非会員1万2000円

大学院生を除く学生3000円(事前，当日とも)

懇親会6000円別途

申し込み方法：事前登録はオンラインのみ。

登録締め切り：発表者は5月6日(金)，一般参加は5月27日(金)

※詳細はwebサイト参照

申し込み・問い合わせ先：日本コンベンションサービス株式会社関西支社

〒541-0042 大阪市中央区今橋4-4-7 京阪神不動産淀屋橋ビル2階
TEL.06-6221-5933
FAX.06-6221-5938

URL

http://www2.convention.co.jp/jschn2011

E-mail

j schn21@convention.co.jp